

研修・実習生受け入れに係る事前感染症対策について（インターンシップ用）

当センターでは、研修・実習生が感染症に罹患しないとともに、発症により感染源とならないために、感染予防対策として日本環境感染学会「医療関係者のためのワクチンガイドライン第3版」に基づき、研修生に予防接種記録・抗体価検査の確認とワクチン接種を行い、十分に免疫を獲得した上で研修していただくことをお願いしています。

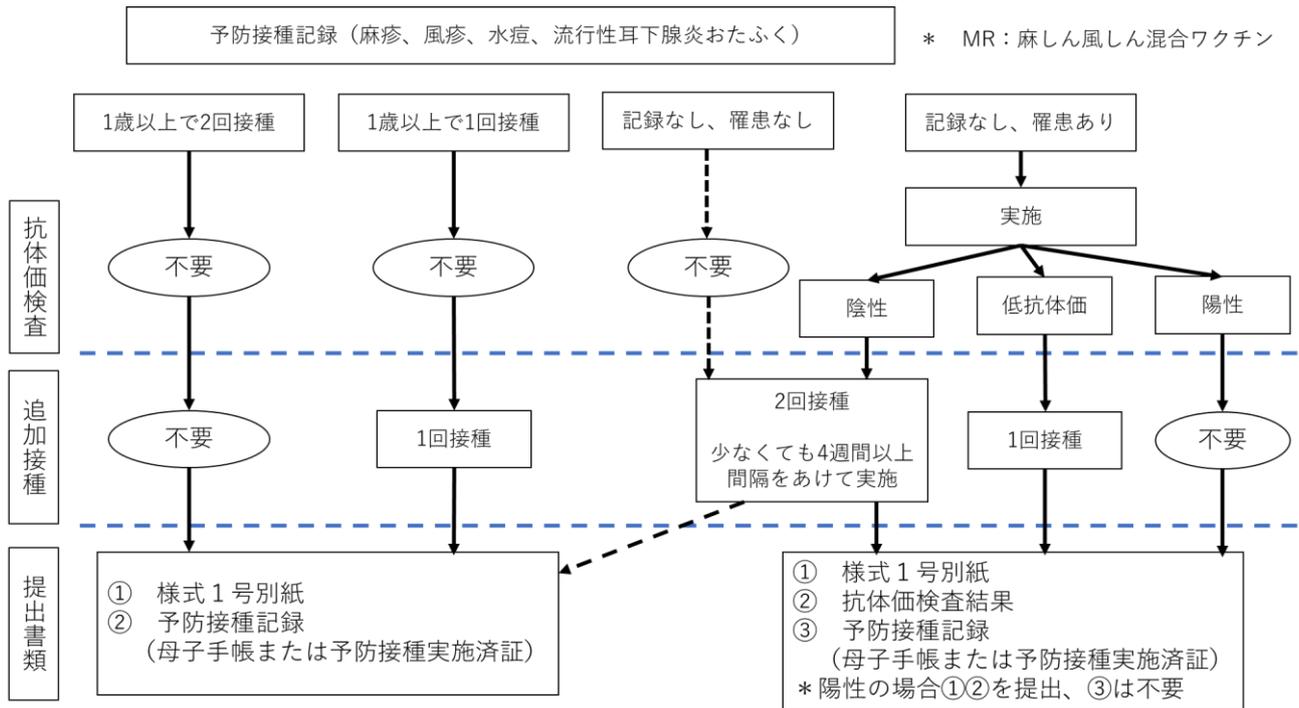
つきましては、下記の通り各感染症の予防接種の記録、抗体価検査及びワクチンの接種についてご確認いただき、必要書類の提出をお願いいたします。

1. 提出書類：提出書類は、研修・実習開始前 30 日までにご提出ください。
 - 1) 【様式 2 号別紙】 予防接種及び感染症（抗体保有）検査報告書
 - 2) 予防接種記録（母子手帳、予防接種実施済証など）
 - 3) 抗体検査結果（医療機関より発行されたもの）

*詳細は、下記一覧表をご参照ください。
2. 4 種感染症（麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎）について
 - 1) 予防接種記録は、母子手帳や予防接種実施済証などにより各感染症 2 回の予防接種歴がわかるものとし、原本又はコピーをご提出ください。母子手帳のコピーの場合、本人氏名が分かるページと接種記録のページが必要です。
 - 2) ワクチン接種が必要な場合は研修・実習開始の 4 週間前までに終了してください。
 - 3) 抗体検査は EIA 法を推奨します。それ以外の検査は表「4 種感染症抗体価と必要予防接種回数」に記載があるものとし、判定基準も表の通りとします。

	提出書類	備考
1 歳以上で 2 回の予防接種記録がある	① 様式 2 号別紙 ② 予防接種記録(母子手帳または予防接種実施済証)	各感染症について 2 回接種実施済であることを十分に確認してください。
1 歳以上で 1 回の予防接種記録がある	① 様式 2 号別紙 ② 予防接種記録(母子手帳または予防接種実施済証)	2 回の接種が確認できない項目について、1 回の予防接種を行ってください。
予防接種の記録がなく、既罹患の場合	① 様式 2 号別紙 ② 抗体検査結果 ③ 予防接種記録(母子手帳または予防接種実施済証)	抗体陰性であった場合は 2 回、低抗体価であった場合は 1 回、予防接種を行ってください。 2 回実施時は少なくとも 4 週間以上間隔をあけて実施してください。
予防接種の記録がなく、罹患歴もない場合	① 様式 2 号別紙 ② 予防接種記録(母子手帳または予防接種実施済証)	ワクチンの接種不適合者でない場合、少なくとも 4 週間以上間隔をあけて 2 回予防接種を実施してください。
ワクチン接種が実施できない場合	① 様式 2 号別紙 ② ワクチン接種不適合であることを示す書類(ない場合は不要)	アレルギーなどの特別な事情によりワクチン接種ができない場合はご相談ください。

<対応フローチャート>



表：4種感染症抗体価と必要予防接種回数

	陰性 あと2回の予防接種が必要	低抗体価 あと1回の予防接種が必要	陽性 今すぐの予防接種は不要
麻疹	EIA法 (IgG) 2.0未満 PA法 1:16未満 中和法 1:4未満	EIA法 (IgG) 2.0以上16.0未満 PA法 1:16、1:32、1:64、1:128 中和法 1:4	EIA法 (IgG) 16.0以上 PA法 1:256以上 中和法 1:8以上
風疹	HI法1:8未満 (A) EIA法 (IgG) 2.0未満 (B) EIA法 (IgG) Δ A0.100未満 *:陰性 (C) ELFA法 10IU/mL未満 (D) LTI法 6IU/mL未満 (E) CLEIA法 10IU/mL未満 (F) CLEIA法 抗体価4未満 (G) FIA法 抗体価1.0AI未満 (H) FIA法 10IU/mL未満	HI法1:8、1:16 (A) EIA法 (IgG) 2.0以上8.0未満 (B) EIA法 (IgG) 30IU/mL未満 (C) ELFA法 10以上45IU/mL未満 (D) LTI法 6以上30IU/mL未満 (E) CLEIA法 10以上45IU/mL未満 (F) CLEIA法 抗体価4以上14未満 (G) FIA法 抗体価1.0以上3.0AI未満 (H) FIA法 10以上30IU/mL未満	HI法1:32以上 (A) EIA法 (IgG) 8.0以上 (B) EIA法 (IgG) 30IU/mL以上 (C) ELFA法 45IU/mL以上 (D) LTI法 30IU/mL以上 (E) CLEIA法 45IU/mL以上 (F) CLEIA法 抗体価14以上 (G) FIA法 抗体価3.0AI以上 (H) FIA法 30IU/mL以上
水痘	EIA法(IgG) 2.0未満 IAHA法 1:2未満 中和法 1:2未満	EIA法(IgG) 2.0以上4.0未満 IAHA法 1:2 中和法 1:2	EIA法(IgG) 4.0以上 IAHA法 1:4以上 中和法 1:4以上
ムンプス	EIA法 (IgG) 2.0未満	EIA法 (IgG) 2.0以上4.0未満	EIA法 (IgG) 4.0以上

*風疹の検査法に該当する検査会社名と検査名

- A : デンカ生研株式会社(ウイルス抗体 EIA「生研」ルベラ IgG)
- B : シーメンスヘルスアダイアグノスティックス(エンザイグノスト B 風疹/IgG)
- C : シスメックス・ビオメリュー株式会社(バイダスアッセイキット RUB IgG)
- D : 極東製薬工業株式会社(ランピア ラテックス RUBELLA)
- E : ベックマン・コールター株式会社(アクセス ルベラ IgG)
- F : 株式会社保健科学西日本(i-アッセイ CL 風疹IgG)
- G : バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社(BioPlex MMRV IgG)
- H : バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社(BioPlex ToRC IgG)

*風疹(B)陰性の値について: Δ A は、ペア穴の吸光度の差を示す(陰影の場合、国際単位への返還は未実施)